



- 1.Hip Hop "It's On" 2.Alternative Rock "Rock U My Luv"
3.Funk "Now U Know" 4.House "It's Alright" 5.Acid Jazz "Junk-Junk"
7.Heavey Metal "In the Hell" 8.Latin "Blue Ocean" 9.Rave "kave it" 10.Reggae "Good Life"
11.Blues "Telephone Blues" 12.Fusion "Canal" 13.Rap "1 More Time" 14.Hard Rock "Over"
15.Soul "U Don'tKnow" 16.Etnic Rock "Clean"



このたびは、BANDAI DIGITAL ENTERTAINMENT CO.,LTD. Pippin対応ソフト「Tunin'Glue／チューニングルー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に取り扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

● 健康上のご注意 ●

疲れた状態や連続して長時間にわたるプレイは健康上好ましくありません。画面からは、できるだけ離れてプレイすることを心がけましょう。また、ごくまれに、強い光の刺激や、光の点滅を受けている時に、一時的に筋肉のけいれんや、意識の喪失などの症状が現れるという例があります。このようなことを経験したことのある人は、このソフトをプレイする前に必ず医師に相談してください。また、このソフトをプレイしている時、このような症状が起きた場合は、速やかにゲームを止めて医師の診察を受けるようにしてください。

※このマニュアルに記載されている内容は、1996年3月現在のものです。
※本書の内容に関しましては、事前予告なしに変更することがあります。
※Pippin対応CD-ROMソフトです。
※このCD-ROMはMacintoshでも動作します。



1. Tunin'Glueの機能

基本的な設定 (Pippinの場合、Macintoshの場合)..... P.3

2. 簡単な使い方

音を鳴らしてみよう!..... P.8

BackGroundを聴いてみよう! FeatureやHitPadをのせてみよう!..... P.9

3. より高度な使い方

曲の一部を差し替えてみよう!..... P.14

Feature、HitPadを差し替えてみよう!..... P.15

Rhythmを差し替えてみよう! Percussionを加えてみよう!..... P.17

自分でSamplingしてみよう!..... P.19

Glooveを変えてみよう!..... P.21

記録してみよう!..... P.22

演奏のRec、Play、OverDubについて (Sequencerの機能)..... P.22

自分だけのバンドをLoad/Saveする..... P.24



Tunin'Glue は、音楽的な知識がなくても気軽に色々な演奏、アレンジが楽しめるソフトです。あらかじめ用意された曲を組み立てるだけでなく、全くテンポの違う曲と曲を合体させたり、また別の曲のあるパートだけを組み込んだり。そんな大膽な方法で奇想天外な音楽を楽しむことができます。

また、その設定や演奏を記録することもできます。

特に音の要素をビクトグラフ化することによって、音楽のイメージをクリアに、かつ身近にとらえることができるようになりました。色々なメンバーを集めて自分だけのかわいいバンドを結成してください。

基本的な設定 (Pippin の場合、Macintosh の場合)

▶ Tunin'Glue を使うためには、以下のような条件が必要です。

Pippin の場合

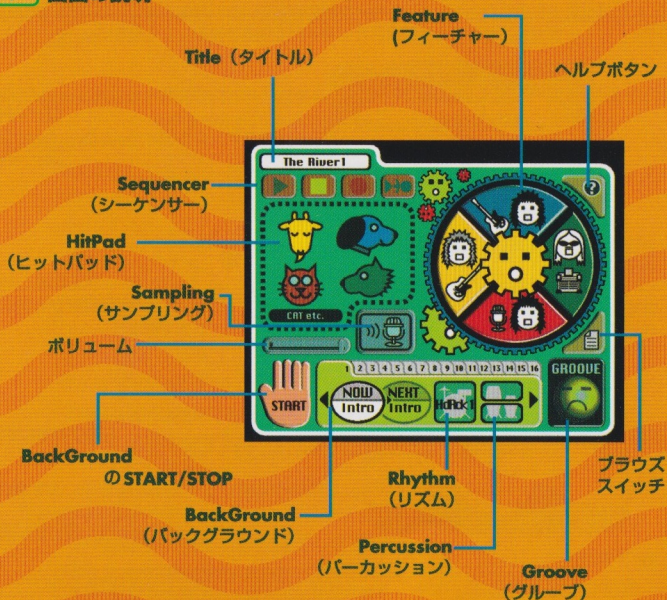
本体に同梱されている取扱説明書に基づいて、正しいセッティングを行ってください。

Macintosh の場合

Tunin'Glue というフォルダにある Tunin'GluePPC (CPU が PowerPC の場合)、Tunin'Glue68K (CPU が 68K の場合) をダブルクリックします。このとき、System は 7.5 以上、メモリは約 4MB 以上の空きが必要です。(68K の場合、68LC040/33Mhz 以上が必要です) 音声の出力等はそれぞれの機種に基づいて行ってください。



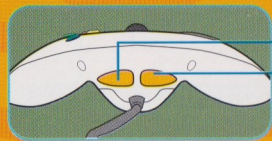
画面の説明





▶ コントローラーの使い方

注意) 起動する前にコントローラーが接続されていない場合、コントローラーが機能しません。きちんと接続されているかどうか必ず確認してください。

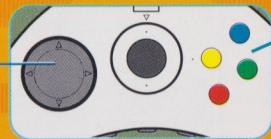


トリガボタンの右側 = BackGroundの選択 (右へ移動)

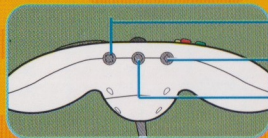
トリガボタンの左側 = BackGroundの選択 (左へ移動)

方向キー

=アクティブ状態の移動
(アクティブな状態とは各ボタンが機能する状態で、画面の色が明るくなります。)



アクションボタン
=アクティブ状態時に機能、または画面ボタンと同じ色に対応。



□マークのボタン = BackGroundのSTART/STOP

◇マークのボタン = 使用しません。

○マークのボタン = Grooveを元に戻す場合、HitPadやFeatureで同じ音を出す時に使います。

終了方法

本体の電源を切るか、本体のEjectボタンを押してディスクを取り出すことで終了します。



Macintosh 用キーボードの操作方法

Macintosh で使われる場合、使用されるキーボードのキーは以下のようになります。

警告！：CD-ROMを入れたままMacintoshを起動した場合、正常に起動できない恐れがあります。CD-ROMはMacintosh起動後に挿入して下さい。

「F」 = BackGroundの選択 (右へ移動)

「S」 = BackGroundの選択 (左へ移動)

「→」、「←」、「↓」、「↑」 = アクティブ状態の切り替え

(アクティブな状態とは各ボタンが機能する状態で、画面の色が明るくなります。)

「I」 = 画面青ボタン

「J」 = 画面黄ボタン

「L」 = 画面緑ボタン

「K」 = 画面赤ボタン

「Space」 = BackGroundのSTART/STOP

「Shift」 = Grooveを元に戻す場合、HitPadやFeatureで同じ音を出す時に使います。

終了方法

※ (Command) + Q で終了します。

注意) Tunin'GlueはPowerPCでの使用を基準に開発されています。

68Kでの使用時、若干反応が遅い部分がありますが、ご了承ください。



▶ ヘルプ機能

方向キー(図a)を使ってヘルプボタン(図b)まで、移動しアクティブな状態にします。赤青黄緑どれかのボタンを押すと、ヘルプ画面が表示されます。



ヘルプ画面のページ移動は、方向キーまたはトリガボタンを左右に押して移動します。



元の画面に戻る時は、赤青黄緑どれかのボタンを押します。演奏中でもヘルプ画面にいくことができます。

ボリューム調整



Tunin'Glueは、画面上でボリューム調整を行なうことができます。

方向キーを使ってボリューム(図c)を、アクティブな状態にします。

黄ボタン：音量が下がります。
緑ボタン：音量が上がります。



初期設定では音量は最大になっております。

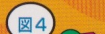
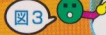
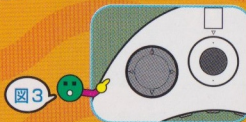
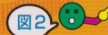
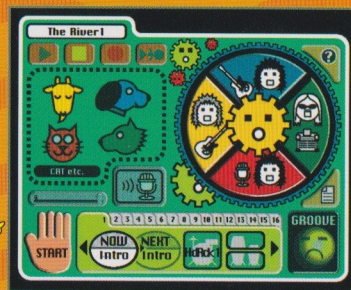
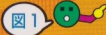
(Macintoshの場合、コントロールパネルのサウンドの設定を確認してください。)



音を鳴らしてみよう！



基本的な設定が済んだら、CD-ROMを起動します。タイトル画面(図1)と音楽がながれて次のような画面(図2)になります。



まずは、方向キー(図3)を使ってHitPad(図4)のところをアクティブな状態にして、赤いボタンを押してみてください。「ニャーニャー」という音ができましたか？出たら、引続き青や緑や黄色のボタンを押してみてください。

もし、音が出なかったら「基本的な設定」をもう一度ご覧ください。

BackGroundを聴いてみよう！ FeatureやHitPadをのせてみよう！

▶ Tunin'Glueには基本となる曲が24曲用意されています。これらのパーツを自由に組み合わせて遊ぶことができますが、まず基本となるBackGroundを聴いてみましょう。

Tunin'Glueは、Feature(1~4)(図5)、HitPad(1~4)(図6)と、Sequencer(図7)、Rhythm(1~16)、Perc1、Perc2から成るBackGround(図8)というグループ、さらにSampling(図9)と、から成り立っています。(Perc1、Perc2は初めからない曲もあります)



図5



図6



図7



図9



図8

□ボタン(図10)を押すとBackGroundの音がでます(図11)。が、このまま放っておくと一定のLoopの繰返しになります。その様子は、レーダーのように回転している部分(図12)で見る事が出来ます。右のトリガボタンを押してみてください。するとNEXTのところ「A-1」と表示されます。レーダーの一周が終わると曲のパターンが変わりましたね。

このように、次々とリアルタイムに構成を変えていくことで、Tunin'Glueでは曲の流れを作ることができます。当然、普通の音楽の進行とは違うので、左のトリガボタンで選択を逆戻りすることもできます。

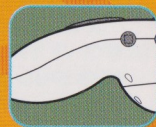


図10



図12



図11

最後は「Ending」というパートですが、ここでは、レーダーの色が赤くなります。ここに来ると演奏は自動的に終わります。

BackGroundの基本的な操作がわかったら、今度は、FeatureやHitPadをのせてみましょう。タイミングに気をつけて！

方向キーを使い、Feature部分(図5)をアクティブな状態にして、アクションボタンを押して楽器やボーカルをのせてみましょう。

Feature一つのボタンには4つの音が入っています。クリックする度に1つめの音→2つめの音→3つめの音→4つめの音→1つめの音、と繰り返して鳴ります。○ボタンを押しながらFeatureを鳴らすと、同じ音を何度もリピートできます。

今度はHitPad部分を(図6)アクティブな状態にしてアクションボタンを押して、動物の鳴き声をのせてみましょう。

BackGroundのパートをどんどん変えて、Feature、HitPadでいろいろな楽器やボーカル、動物の鳴き声等を加えるだけで、あっという間に自分だけのオリジナルの曲ができてしまいます。



図5

図6



曲を変えるには？

▶ さて、一通り操作がわかったら、今度は他のジャンルの曲に変えてみましょう。

方向キー(図13)で、ブラウズスイッチ(図14)をアクティブな状態にして、赤青黄緑どれかのボタンを押します。するとブラウズスイッチが点滅します。これはTunin'Glueが中身を差し替えるモード(ブラウズモード)に入ったことを意味します。

方向キーで移動し、タイトルのところ(図15)を点滅させます。赤青黄緑どれかのボタンを押すと(図16、次頁)のようなウィンドウが開きます。さらに方向キーで「Soul」が反転するところまで移動します。ここで青ボタン(OK)を押すと「Soul」という曲がロードされます。

Cancelは緑のボタンで行います。



図15

図13

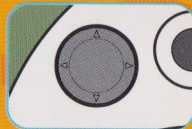


図14

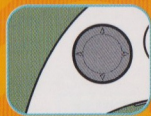
ロードし終わるとブラウズモードからは自動的に出ていきます。ロードせずにCancelし、ブラウズモードを出る場合は、再度ブラウズスイッチに移動し、赤青黄緑どれかのボタンを押して下さい。



2.簡単な使い方

曲をロードした後、もしくはロードを **Cancel** した後にブラウズモードから出たときは、ブラウズスイッチがアクティブな状態になっております。演奏を初める前に、**Feature**や**HitPad**等をアクティブな状態にすることをお忘れなく。

ほら、もうあなたはバンドのリーダー！自由に演奏を操ることができます。鳴らしたい音のエリアは方向キー(図17)で移動しながら選んでください。でも、**Feature**や**HitPad**を鳴らすのに夢中になっていると、曲が変化せず、単調な結果に終わります。左右のトリガボタンを上手に使い分けて、ダイナミックな演奏を心がけてください。これらの操作に慣れたら、他の曲を聴いてみてください。



しかし、ここまででは、あなたはまだTunin'Glueの可能性のほんの一部に触れるに過ぎません。ひととおり曲を聴いたら、是非次章の「より高度な使い方」にチャレンジしてみてください。

3.より高度な使い方

曲の一部を差し替えてみよう！



Tunin'Glueでは、2章のようにあらかじめ用意された音を組み合わせることで演奏を楽しむ他に、自由にそのパーツを曲同士で入れ替えることができます。そのときテンポやキーが違っていてもTunin'Glueが自動的に適切な形に変更してくれます。このことによって、今までにはなかった奇想天外な曲が生まれることとなります。実際、その全てのバリエーションを開発した私達も全部聴いたわけではありません(笑)。きっと、あなただけのオリジナルに出会えるはずです。





Feature、HitPadを差し替えてみよう！・・・・・・・・・・

▶ 方向キー(図18)で、ブラウズスイッチ(図19)をアクティブな状態にし、赤青黄緑のどれかのボタンを押します。するとブラウズスイッチが点滅します。これはTunin'Glueが中身を差し替えるモード(ブラウズモード)に入ったことを意味します。

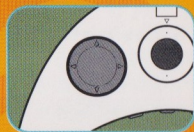


図18



図19



図20

方向キーで、移動しFeature(図20)を点滅させます。赤青黄緑のどれかのボタンを押すと(図21)のようなウィンドウが開きます。方向キーで好きなジャンル名のところまで移動します。ここで青ボタン(OK)を押すと、(図22、次頁)のようなウィンドウが開きます。



図21



図22

今度は同様に、ブラウズモードでHitPad(図23)に移動し、赤青黄緑どれかのボタンを押すと(図24)のようなウィンドウが開きます。

方向キーで好きなファイル名のところまで移動します。ここで青ボタン(OK)を押すとそのHitPadがロードされます。

Cancelは緑のボタンで行います。
ロードし終わるとブラウズモードからは自動的に出ていきます。

さらに方向キーで好きなファイル名のところまで移動します。ここで青ボタン(OK)を押すと、そのFeatureがロードされます。

Cancelは緑のボタンで行います。

ロードし終わるとブラウズモードからは自動的に出ていきます。Featureのブラウズモードでは赤青黄緑ひとつずつのボタンに対してロードします。4つまとめてロードすることはできません。



図23

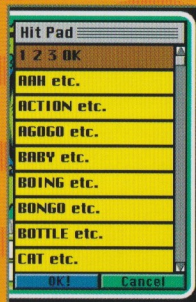


図24



3.より高度な使い方

Rhythmを差し替えてみよう！Percussionを加えてみよう！・・・

▶ 同様の方法で今度はBackGroundをアレンジします。今、仮にTunin'Glueが立ち上がったままの状態としましょう。一度□ボタンを押してBackGroundをスタートしてかろく聴いてみて下さい。

さて、もう一度□ボタンを押してBackGroundを止めます。

方向キー(図25)で、ブラウズスイッチ(図26)に移動し、赤青黄緑のどれかのボタンを押します。するとブラウズスイッチが点滅します。



方向キーで、移動しRhythm(図27)を点滅させます。赤青黄緑のどれかのボタンを押すと(図28)のようなウィンドウが開きます。ここに表示されているのはそれぞれのTitleで使われているRhythmのパートです。

方向キーでEthnic1のところまで移動します。ここで青ボタン(OK)を押すとEthnic1のRhythmのパートがロードされます。



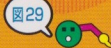
ロードし終わるとブラウズモードからは自動的に出ていきます。

ここで□ボタンでBackGroundをスタートしてみてください。テンポや曲の雰囲気の変化しているでしょう。

これは元のHardRock1という曲にEthnic1のRhythmが合体したことを意味します。

このようにTunin'Glueではダイナミックに音楽を変化させることができます。

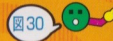
さらに、Percussionを加えてみましょう。



同様にブラウズモードでPerc(図29)を点滅させます。赤青黄緑のどれかのボタンを押すと(図30)のようなウィンドウが開きます。ここに表示されているものにはそれぞれの曲に使われているPercussionのパートも含まれています。

Cancelは緑のボタンで行います。

方向キーでお好きなファイル名のところまで移動します。ここで青を押すとPercussionがロードされます。ロードし終わるとブラウズモードからは自動的に出ていきます。





3.より高度な使い方



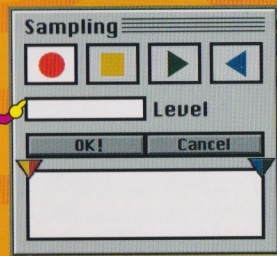
自分で Sampling してみよう！

▶ Tunin'Glue では Pippin 本体に接続された装置から音を Sampling することができます。

注意) 本体に音声入力のできるハード (マイク、ステレオ等) が接続されていないとサンプリングできません。

方向キー (図31) で、ブラウズスイッチ (図32) に移動し、赤青黄緑のどれかのボタンを押します。すると、ブラウズスイッチが点滅します。

方向キーで、移動しマイクの絵の Sampling (図33) を点滅させます。赤青黄緑のどれかのボタンを押すと (図34) のようなウィンドウが開きます。

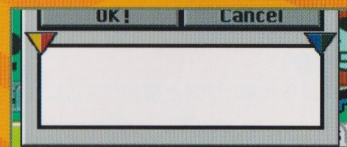


音の素材が入力されていると Level (図34a) が振れているはずですが。(ここで振れない場合はそれぞれのハードの音声入力に関してチェックしてください)

とりたい部分を確認して、Rec ボタン (赤) を押すと、Sampling が始まります。必要な部分を過ぎたら、Stop ボタン (黄) を押します。あるいは、Sampling できる時間を過ぎると自動的に Stop します。

Play ボタン (緑) を押すと再生されます。青ボタンでは逆再生します。

方向キーを下方向に押して、トリミングエリア (図35) に移動し、Sampling した音の最初と最後の位置決めをします。黄、赤で最初の出だしの位置の前後を、青、緑で最後の鳴り終わりの前後を決定します。○ボタンを押しながら各ボタンを押すと大きく移動させることができます。



方向キーの上方向を押して OK (図36) に移動し、赤青黄緑どれかのボタンを押します。終わるとブラウズモードからは自動的に出ていきます。



赤青黄緑どれかのボタンを押してみてください。あなたが Sampling した音が再生されます。これでさらにあなたの曲にオリジナリティが加わるはずですが。ただし、この音を保存することはできません。

Grooveを変えてみよう！・・・・・・・・・・・・・・・・

▶ これまでお話したように色々なアレンジができるTunin'Glueですが、Grooveではさらに大胆なアレンジを行えます。

方向キー(図37)で、Groove(図38)に移動し、赤青黄緑どれかのボタンを押します。

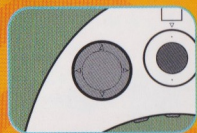


図37



図38

ボールの顔が転がります。すると曲のリズムに変化が起こります。

特に、黄色ボタンを連続して押すと、ハネたリズムに変化します。

元のリズムに戻す場合は、○ボタン(図39)を押します。



図39

ちょっと音楽的なハナシになりますが、これは、X軸方向が16分音符のタイミング、Y軸方向が8分音符のタイミングの変化を表しています。それぞれを、X軸Y軸に対してマイナス方向に動かしたときタイミングが遅く、プラス方向に動かしたとき早くなります。

演奏を記録してみよう！

▶ 演奏のRec、Play、OverDubについて・・・・・・・・・・・・・・
(Sequencerの機能)

Tunin'Glueではこれまでのように用意した音を使った演奏を記録することができます。

方向キー(図40)で移動し、Sequencer(図41)をアクティブな状態にして、Recボタン(赤)を押します。

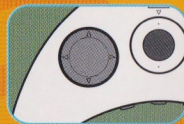


図40



図41

Recボタンが反転します。方向キーでFeature、HitPadなどに移動あるいは□ボタンでBackGroundをスタートして演奏を開始してください。

演奏が終わったら方向キーで移動しSequencer(図42)をアクティブな状態にし、Stopボタン(黄)を押して演奏の記録を終了します。



図42



Play ボタン (緑) で今の演奏が再現できます。さらに **Overdub** ボタン (青) では先ほどの演奏にさらに新たな演奏を加えることができます。

計画的に演奏を記録するには、はじめは **BackGround** と **Feature** だけを記録し、あとから **HitPad** だけをくわえる、というような方法だとより混乱せずに記録できるでしょう。

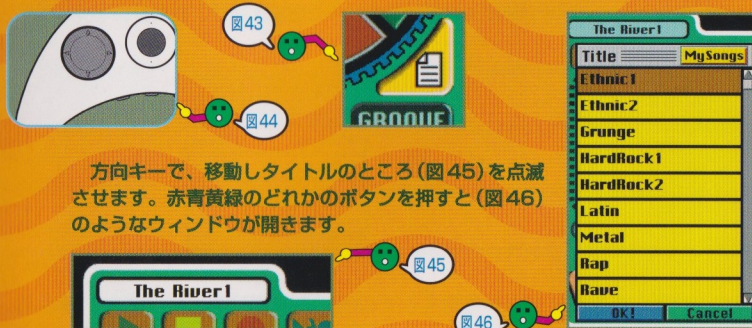
Tunin'Glue はこれらの情報を記録することができます。



自分だけのバンドを Load/Save する

▶ さて、このように自分で好きなセットや演奏が出来上がったら、これを保存することができます。
記録されるのはバンドのセットと **Sequencer** の演奏データです。

方向キー (図 44) で移動、ブラウズスイッチ (図 43) をアクティブな状態にし、赤青黄緑のどれかのボタンを押します。するとブラウズスイッチが点滅します。



方向キーで、移動しタイトルのところ (図 45) を点滅させます。赤青黄緑のどれかのボタンを押すと (図 46) のようなウィンドウが開きます。

ここで **MySongs** ボタン (黄) を押すと、さらに (図 48、次頁) のようなウィンドウが開きます。

ここで方向キー(図44)を使って名前を選んで、**Save** ボタン(赤)を押すと今あるセットや演奏が保存(**Save**)されます。

Save できるのは全部で5セット(**MySong1**～**5**)で、それぞれ、**Used** (使用中)、**Empty** (空っぽ)、で使用状況がわかります。

※記録は上書きすることができます。全てが使用中となった場合、選んだセットに保存されている前のセットは消えて、新しいセットが保存されます。

保存したセットを呼び出す時は、方向キーで名前を選び、青ボタンを押してロードします。



以降、このウィンドウを開くとこの名前が出てきていつでも、あなたのベストセットを呼び出すことができます。

Produced by Masaya Matsuura

Co-Produced by Yukiko Kimishima

Supervised by Taro Tanaka

Programmed by Masato Ohmori

Sound Produced by Shigeyoshi Kawagoe & Izumi Amano

Sound Created by Shigeyoshi Kawagoe Chris Parks Kiyoshi Yoshida & Jack Hottop

Sound Authering by Koji Murakami & Michy Sakaguchi

Graphic Designed by Takahiro Kajiura & Noriko Adachi



- 1 Hip Hop "It's On"
- 2 Alternative Rock "Rock U My Luv"
- 3 Funk "Now U Know"
- 4 House "It's Alright"(Part1,2)
- 5 Acid Jazz "Trippin"
- 6 Ethnic "Afro-Jink"(Part1,2)
- 7 Heavey Metal "In the Hell"
- 8 Latin "Blue Ocean"(Part1,2,3)
- 9 Rave "Rave it"
- 10 Reggae "Good Life"(Part1,2)
- 11 Blues "Telephone Blues"
- 12 Fusion "Canal"
- 13 Rap "1 More Time"
- 14 Hard Rock "The River"(Part1,2)
- 15 Soul "U Don't Know"
- 16 Grynge Rock "Rubber Room"
- 17 Etnic Rock "X Ocean"(Part1,2)

Compose-Chris Parks(1,2,3,5),Kiyoshi Yoshida(6,7,8,9,10),
Shige Kawagoe(11,12,13,14,15,16),Jack Hotop(17)

Vocal-Maki Watabe(8),Lenky Don(Rap on 10)Bill Sims(11),Shadeen(Rap on 1,13),
Jake Stigers(2,8,14),Michele Burks(15),Starr Atkins(3,4,13,15),
Sandra Williams(3,4,13,15),Izumi Amano(16),James Elliott(7,16)



Guitars-Chris Parks(1,2,3,5)Shige Kawagoe(7,8,10,11,12,13,14,15,16),
Jun Yamazaki(7,11,13,14,15,16)

Bass- Chris Parks(1,2,3,5,11,12,15),Shige Kawagoe(14,16),

Drums- Adrian Harpham(2,3,5,11,12,13)

Keyboards&Program-Bruce Flowers(1,2,3)Chris Parks(1,2,3,4,5)
Kiyoshi Yoshida(6,7,8,9,10),Masaya Matsuura(14),
Shige Kawagoe(11,12,13,15,16),Jack Hotop(17)

Horns- Meluin Butler(Soprano Sax on 3,Tenor Sax on 5),
Mikinori Fujiwara(Tenor Sax on 8,12),
Osamu Arai(Trumpet on 8,11,12,18 Flugel Horn on 8,11,12)

Others-Ricky Rodriguez(Percussions on 3,5),Ron Sunshine(Blues Harp on 11),
Aki Nakamura(Shakuhachi on 6,18),Shinichi Kinoshita(Shamisen on 6)

Special Thanks to- Shigeaki Tanaka,MRG.St,SMA,Hideto Ohnishi,Rie Iwami
Kiri Matsuura



E-mail : tunin@channel.or.jp にて Mail 大募集！！

当社では、このソフトに関するご意見、アイデア、メッセージ等を上記のE-mail アドレスにて受け付けております。お送りいただいたメールの一部は当社のホームページ（<http://www.channel.or.jp>）で紹介させていただきます。さらに、その中から抽選で粗品を進呈いたします。

ご注意
ホームページで紹介される場合は、メール本文中からの掲載となります。お名前、メールアドレスの掲載も希望される方は、本文の最後にお書き添えください。
なお、お寄せいただいたアイデアは当社に帰属いたしますので、ご了承ください。
商品の内容に関しては、サポートセンターにお問い合わせください。



ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをお使いになる前に本契約をよくお読みください。本ソフトウェアをお使いになることにより、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。本契約条項に同意される場合は、同封のお客様登録カードに必要事項を記入の上、株式会社バンダイ・デジタル・エンタテインメント宛にご返送下さい。

1. 使用許諾 本契約が添付されているディスク、ROM、その他すべての記録媒体上の、アプリケーション・ソフトウェア、デモンストレーション・ソフトウェア、システム・ソフトウェア及び本契約に伴うその他のソフトウェア（以下総称して「ソフトウェア」と称します）、ならびに関連書類及びフォントは、株式会社バンダイ・デジタル・エンタテインメント（以下「バンダイ・デジタル・エンタテインメント」と称します）により使用許諾されるものです。「ソフトウェア」及びフォントが記録されているディスク本体の所有権は購入者がありますが、「ソフトウェア」ならびに関連書類及びフォントの著作権及びその他の知的財産権は、バンダイ・デジタル・エンタテインメントおよび/またはバンダイ・デジタル・エンタテインメントに対する使用許諾者が保有いたします。本使用許諾により、購入者に以下の事柄を許諾いたします。

(a) 「ソフトウェア」及びフォントは1台のPippin プラットフォーム製品のみで使うことができます。

(b) バックアップ用のみ機械が読み取り可能な形で「ソフトウェア」及びフォントの複製を1部作成することができます。

購入者は、「ソフトウェア」及びフォントに付されたバンダイ・デジタル・エンタテインメントの著作権表示及びその他の知的財産権の表示と同じ表示を複製したものに付さなければなりません。購入者は、本使用許諾に基づき付与された権利を第三者に対して譲渡することはできません。

2. 制限 「ソフトウェア」は著作物であることに加え、企業秘密その他の財産上の権利の対象となっているものであるため、購入者は、法律により許諾されている場合を除き、「ソフトウェア」をデコンパイル、リバースエンジニアリング、ディ散布、その他の方法により人間が読み取り可能な形に変換してはなりません。購入者は「ソフトウェア」の全部及び一部のいずれについても、修正し、伝送し、レンタルし、リースし、頒布し又はこれらに基づいて二次的著作物を創作してなりません。さらに購入者は「ソフトウェア」につき、1つのコンピュータから他のコンピュータへ伝送ならびに電算ネットワークを通しての伝送のいずれも行ってはなりません。

3. 終了 本契約は、これが終了するまで有効ですが、購入者が本契約条項の1つにでも違反したときには、バンダイ・デジタル・エンタテインメントからの通知なく自動的に終了するものとします。また、「ソフトウェア」、関連書類及びフォント並びにそのコピーすべてを破壊することにより、購入者は何時でも本契約を終了させることができます。本契約が終了した場合は直ちに、「ソフトウェア」、関連書類及びフォント並びにそのコピーすべてを破壊していただく必要があります。

4. 輸出規制法に関する保証 購入者は、「ソフトウェア」、バンダイ・デジタル・エンタテインメントが提供する技術資料及び直接それに依拠して制作された物を、アメリカ合衆国の法律、命令並びに規則などで許認可された場合を除き、アメリカ合衆国外に輸出しないことに同意し、保証するものとします。「ソフトウェア」が、合法的にアメリカ合衆国外にて入手された場合、購入者は「ソフトウェア」、バンダイ・デジタル・エンタテインメントが提供する技術資料及び直接それに依拠して制作された物を、アメリカ合衆国および入手した司法管轄の法律、命令並びに規則などで許認可された場合を除き、その入手した地域外に輸出、移送もしくは再輸出しないことに同意し、保証するものとします。

5. アメリカ合衆国政府関係の方へ
Government End Users. If the Apple Software is supplied to the United States Government, the Apple Software is classified as "restricted computer software" as defined in Clause 5.227-19 of FAR. The United States Government's rights to Apple Software are provided in Clause 5227-19 of FAR.

6. 媒体についての制限保証 バンダイ・デジタル・エンタテインメントは、通常の使用下において、購入日（領収書の写しなどにより購入者が証明可能な日であればなりません）から90日間、「ソフトウェア」及びフォントが記録されているフロッピーディスク又はコンパクトディスクに材質上又は製造上の瑕疵がないことを保証します。本契約に基づくバンダイ・デジタル・エンタテインメントの責任および購入者に対する救済の内容は、本条規定の保証に一致しないディスクセットおよび/またはコンパクトディスクがバンダイ・デジタル・エンタテインメントまたは正統な権限を有するバンダイ・デジタル・エンタテインメントの代表者に領収書の写しとともに返送された場合に、それらの交換を無償に行うことに限られます。尚、バンダイ・デジタル・エンタテインメントは、事故、濫用又は誤用により、ディスクセットおよび/またはコンパクトディスクに瑕疵が生じた場合には取り替える責任を負いません。商品価値と特定の目的に対する適合性を含めて、ディスクセットおよび/またはコンパクトディスクの全ての黙示的な保証は、製品を受け取ってから90日以内に制限されています。本保証は特定の法的権利を供与するものですが、その他の権利については、該当する法規に従うものとします。

7. 「ソフトウェア」についての保証の放棄 購入者は、「ソフトウェア」及びフォントの使用に関するリスクは全て購入者が負うことを明白に理解し同意するものとします。「ソフトウェア」、関連書類及びフォントは、一切の保証又は条件を伴わずに「現状有姿で」提供されるものとし、バンダイ・デジタル・エンタテインメント及びバンダイ・デジタル・エンタテインメントに対する使用許諾者（第7条及び第8条においては、バンダイ・デジタル・エンタテインメント及びバンダイ・デジタル・エンタテインメントに対する使用許諾者を総称してバンダイ・デジタル・エンタテインメントと称します）は、商品価値と特定の目的に対する適合性についての黙示的保証を含めて、明示または黙示の保証をしません。バンダイ・デジタル・エンタテインメントは、「ソフトウェア」の機能が購入者の要求を満足すること、「ソフトウェア」が中断せずに正常に稼働すること、ならびに「ソフトウェア」およびフォントにおける欠陥が修正されることはいずれについても、何らの保証も行いません。さらにバンダイ・デジタル・エンタテインメントは、「ソフトウェア」、フォント及び関連書類の使用、ならびにそれらの使用によりもたらされる成果の的確性、正確性、信頼性ならびにその他一切に関して、何らの保証も行いません。バンダイ・デジタル・エンタテインメントまたは正統な権限を有するバンダイ・デジタル・エンタテインメントの代表者による口頭もしくは書面での一切の情報、説明、助言等は、購入者に対する新たな保証を意味するものではなく、また、本契約に基づく保証の範囲を拡大するものではありません。「ソフトウェア」に瑕疵があった場合は、かかる瑕疵の修補などに要する費用はすべて購入者が負担するものとし、バンダイ・デジタル・エンタテインメント及び正統な権限を有するバンダイ・デジタル・エンタテインメントの代表者は負担いたしません。偶然または必然的な損害の除外または制限を認めない司法管轄もあり、上記の限定または除外はお客様に適用されない場合もあります。

8. 責任制限 バンダイ・デジタル・エンタテインメントはいかなる場合においても、「ソフトウェア」、関連書類及びフォントの使用、又はそれらを使用できなかったことにより生じた偶発的損害、特別損害又は結果損害については、例えそのような損害発生の可能性がバンダイ・デジタル・エンタテインメント又は正統な権限を有するバンダイ・デジタル・エンタテインメントの代表者に予め知らされていた場合でも、購入者に対し何らの責任を負いません。偶発的損害または結果損害の除外または制限を認めない司法管轄もあり、上記の限定または除外はお客様に適用されない場合もあります。すべての損害、損失、および訴訟原因（契約に基づくものであるか、不法行（過失を含む）であるか、もしくはその他の事由に基づくものであるかを問わない）に対するバンダイ・デジタル・エンタテインメントの賠償責任は、「ソフトウェア」およびフォントに対して購入者が支払った総額を上限とします。

9. 適用法および分離条項 本契約はアメリカ合衆国法およびカリフォルニア州法の適用を受け、それに基づき解釈されるものとします。本契約中のある条項が管轄のある裁判所により法に抵触すると判断された場合には、その条項は法の許容する最大限度の法的効力を有するものとし、本契約中の他の条項は完全な法的効力を保持するものとします。

10. 一般条項 本契約は、「ソフトウェア」、関連書類及びフォントの使用についての双方の同意事項をすべてまとめた唯一のものとして、本件に関して本契約に先立って、あるいは並行して行われた同意や合意は、それが口頭であっても書かれたものであっても、それらすべてに優先します。正統な権限を有するバンダイ・デジタル・エンタテインメントの代表者が書面で同意した場合を除いて、本契約に対するいかなる修正や変更も行われることはありません。

このソフトの内容についてのご質問は、サポートセンターまでお問い合わせください。

株式会社 バンダイ・デジタル・エンタテインメント サポートセンター

電話番号 **03-3864-5588**

FAX番号 **03-3864-3450**

☎111 東京都台東区蔵前3-1-10 蔵前セントラルビル 5F

●電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 11時～19時

●電話番号はよく確かめて、お間違いのないようにしてください。

おことわり

商品の規格、生産には万全の注意をはらっておりますがソフトの内容が非常に複雑なために、プログラム上、予期しない不都合が発見される場合が考えられます。万一、誤動作等を起こすような場合がございます。ごさいましたら、ご一報ください。

このCD-ROMはMacintoshでも動作します。

Macintosh 推奨環境

Macintosh System7.5以降	空きメモリ 4.1MB以上
倍速CD-ROMドライブ以上	13インチモニター,256色以上
68LC040(33Mhz)以上またはPowerPC	Sound Manager3.1以上推奨

◆この製品を当社に無断で、複製(複写、録音)すること、内容の映像等を無断で上映、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

◆この製品の輸出、使用営業及び賃貸を固く禁じます。

著作・企画・制作元

株式会社七音社

発売元

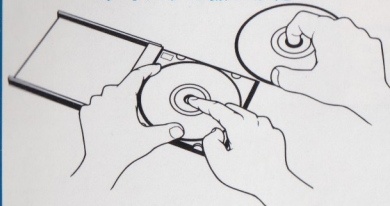
株式会社 バンダイ・デジタル・エンタテインメント

東京都台東区蔵前3-1-10 蔵前セントラルビル 8F 〒111

COMPACT
disc

CD-ROM(ディスク)の取扱上のご注意

<ディスクの扱い方>

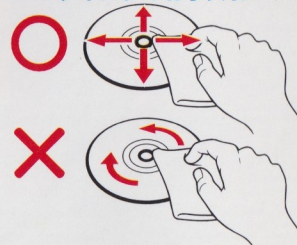


- ケースから、ディスクを出すときは、まずホルダーの中心部を押えて取り出してください。(その時ディスク面に触れないようにしてください。)
- ディスクを持つときには、必ずディスクの中心部、はじを持って、信号面に手を触れないようにしてください。
- ディスク面には指紋や汚れ、傷をつけないように注意してください。
- ディスクに鉛筆やマジック、ボールペンなどで字を書いたり、紙やシールなどを貼らないでください。
- ディスクは非常にデリケートですので、決して曲げたり、強い力を加えたりしないでください。

<セット時の注意>

- ディスクをセットする前に、プレーヤーが、テレビ又はモニターと正確に接続できているか確認してください。
- プレーヤーにディスクをセットする時は、ディスクのラベル面を上にして正確にセットしてください。
- プロジェクションテレビ(スクリーン投影方式のテレビ)に接続すると、残像量による画面焼けが生じる可能性があります。そのため接続しないよう、注意してください。
- プレーヤーの使用方法に関しては、プレーヤーの取扱説明書を必ずお読みください。

<ディスクのお手入れ>



- ディスクについた指紋やホコリなどは、水を含ませたやわらかい布でふいたのち、乾いた布で軽くふいてください。
- ディスクをふくときには、必ず、ディスクの中心から外側に向かってまっすぐふいてください。(回しながらふかないようにしてください。)
- シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナーや静電防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使わないでください。

<ディスクの保管>



- プレイ後は、元のケースに入れ、高温、多湿の場所を避けて保管してください。
- 直射日光の当たる場所、暖房機具の近くなど温度が高くなる場所には置かないでください。



Tunin' Glue!™



My Luv"

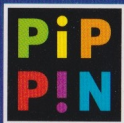
5.Acid Jaz

ean" 9.Rave "kave it" Reggae "Good Life"

3.Rap "1 More Time" 14.Hard Rock "er"

5.Soul "U Don'tKnow" 16.Ethnic Rock "ean"

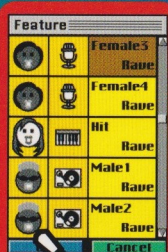




とにかくぜ～んぜん音楽のことを知らなくても、
すぐカッコイイ演奏ができちゃう！
自分の声もサンプリングして参加しちゃおう！



さらにガンガンメンバーチェンジOK！
レコーディングもできちゃう！



全然違う曲を合体！
これはもうキミだけのオリジナルだ！



©1996 NanaOn-Sha
©1996 BANDAI DIGITAL ENTERTAINMENT CO.,LTD

ミュージック

¥ 5,800 (税別)

BDE-10005



COMPACT disc Pippin対応CD-ROMソフト

この製品を当社に無断で、複製(複写、録音)すること、内容の映像等を無断で上映、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

株式会社 バンダイ・デジタル・エンタテインメント

〒111 東京都台東区蔵前3-1-10 蔵前セントラルビル8F

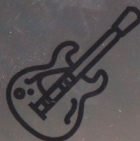
●このCD-ROMはMacintoshでも動作します。Macintosh推奨環境

- Macintosh System7.5以降
- 倍速CD-ROMドライブ以上
- 68LC040(33Mhz)以上またはPowerPC
- 空きメモリ 4.1MB以上
- 13インチモニター、256色以上
- Sound Manager3.1以上推奨

FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY. BUSINESS USE AND RENTAL PROHIBITED.
本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。

©1996 A.C.I. MACINTOSH, PIPPIN AND THE PIPPIN LOGO ARE TRADEMARKS OF A.C.I. MADE IN JAPAN

BANDAI DIGITAL ENTERTAINMENT CO., LTD.



BDE-10005

COMPACT
disc

MADE IN JAPAN 1996

©1996 NanaOn-Sha
©1996 BANDAI DIGITAL
ENTERTAINMENT CO., LTD

**PiP
PiN**

©1996 ACI. PIPPIN AND THE PIPPIN LOGO ARE TRADEMARKS OF ACI.